

財団法人協調會大阪支所

(東京期米 深川正米中等相場)

昭7	昭8	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
東京期米	東京期米	東京期米	東京期米	東京期米	東京期米	東京期米	東京期米	東京期米	東京期米	東京期米	東京期米	東京期米	東京期米
115.50	116.10	115.05	116.62	115.52	116.78	115.82	116.22	115.72	116.72	115.78	116.81	117.27	116.10
先	先	先	先	先	先	先	先	先	先	先	先	先	先
115.52	116.78	115.92	117.52	116.75	117.82	116.82	117.52	116.52	117.62	116.68	117.50	118.25	116.83
安	安	安	安	安	安	安	安	安	安	安	安	安	安
115.00	116.78	115.37	117.22	116.37	117.42	116.42	117.12	115.92	117.02	116.02	116.82	117.52	116.27
高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高
116.00	117.82	116.90	118.22	117.22	118.22	117.22	118.00	116.82	117.92	116.72	117.82	118.52	117.02
深川正米	深川正米	深川正米	深川正米	深川正米	深川正米	深川正米	深川正米	深川正米	深川正米	深川正米	深川正米	深川正米	深川正米
118.50	119.00	118.00	119.00	118.00	119.00	118.00	119.00	118.00	119.00	118.00	119.00	119.70	118.00

財団法人協調會大阪支所

議會でさげんだ非デフレなフレインフレは工業生産物の暴騰を來たしはしたが農業恐慌緩和はふろか、農産物價昂騰を何處にも持つて來なかつた。米價下落と同様の現象が他の工業生産物にも同様に起つておれば問題はない。工業品たると農産品たるとを問はず物價が均等に騰落すれば農民の損失は收支償ふ、農産物の昂騰率が工業品のそれに勝れば農民の懐は温まらう。だがしかし、歴史は常にその逆を教へてゐる。特殊な例を除けば物價低落傾向時代に最も早く低落するのは米であり、物價騰貴傾向時代に最も遅れて騰貴するのは米價である。又騰貴率において農産物は常に工業生産品に及ばない農産物がたとへ騰貴するとも工業生産品がそれ以上に騰貴するに於いては、農産物價高によつて農民が救済されるどころか、農民はより高い肥料、農具其他の工業生産品を買ふことによつて失ふところが遙かに多くなる、高物價が進行すればする丈、工業生産品と農産物との價格の開きは一層激しくなる。これを一般に缺狀價格差と呼